

第2回 神南一丁目北地区まちづくり意見交換会 質疑概要

■動画掲載

日時 : 令和3年11月21日(日)～令和3年11月24日(水)

掲載場所 : 渋谷区ホームページ

視聴回数 : 188回

■会場実施

日時 : 令和3年11月24日(水) 14時～15時

場所 : 渋谷区立勤労福祉会館2階 第一洋室

参加者 : 10名

■ご意見カードの提出1件

No.	ご意見	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> 当地区の魅力は、アパレル店や飲食店など様々な種類の店舗があり、その規模も大小様々で、それらがにぎわいを生み出している点である。街並み再生方針は、その魅力を大事にしながら建物の建替えがしやすくなる制度だと思うので、このまま進めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 同様のご意見を公園通商店街振興組合からもいただいております。「1階部分のにぎわい」、「大中小様々な規模の建物がある街並み」が渋谷の良さであることから、当地区においてもその良さを生かせるようなまちづくりを進めていきたいと考えております。
2	<ul style="list-style-type: none"> 渋谷公園通商店街振興組合では2年半ほど前にエリアマネジメント委員会を立ち上げ、会員や地域の方々から意見をもらいながら、ウォーカブルシティを目指している。現在、官民連携エリアプラットフォームの構築に向けて取りまとめを行っており、来年度以降様々な実証実験を行っていきたくと考えている。今回の街並み再生方針については、ウォーカブルなまちづくりにも資する制度だと思うのでぜひ実現してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度の公園通商店街振興組合が主催していた勉強会の中で、「プチ公園通りに荷捌きが多く歩きにくい。地域荷捌きがあれば歩きやすくなるのではないか。」というご意見があったと聞いています。今回の制度において、例えば、地域荷捌きの整備を貢献評価する仕組みができれば、建物の更新にあわせて、目指すべき将来像の実現に寄与することができると考えています。地域の方と連携しながら、まちづくりを検討していきたいと考えております。
3	<ul style="list-style-type: none"> 今後のスケジュール感などもう少し詳しくお話しいただけないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本日いただいたご意見を踏まえ、街並み再生方針の案を作成し、改めて意見交換会を開催できればと考えております。案として取りまとめ、当制度を所管している東京都に策定いただけるよう上申していく予定です。東京都が街並み再生方針を策定した後、その内容に沿って渋谷区が地区計画を策定し、具体的なまちづくりのルールとして反映していきたいと考えています。
4	<ul style="list-style-type: none"> 街並み再生方針のデメリットはあった点なのか。 プチ公園通りなど既存道路の拡幅の計 	<ul style="list-style-type: none"> 街並み再生方針では、『建築物の必須条件』として敷地の最低限度、高さの最高限度、壁面位置の制限などを必ず定める必要があ

	画はあるのか。	<p>ります。詳細については、まち全体の現況を踏まえながら決めていきたいと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ また、現時点では本地区で既存の道路を拡幅するような計画はございません。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区計画について「合意のとれた範囲から」とあるが、地区計画の中で大きな方針を定め、一定の規模で合意の取れた段階でその都度反映していくのか、イメージを教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街並み再生方針の図書に、制度を活用できる範囲として、対象路線を示していくことを考えています。実際に制度を活用するためには、地区計画に制度適用の範囲を位置づけていくこととなります。合意が取れた単位毎にその範囲を追加していくことになるかと思っております。単位については、地区の状況を踏まえながら、制度が適切に活用されるようなものとなるよう設定できればと思っております。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ エリア内の基盤整備を評価できる仕組みはぜひ導入して欲しい。 ・ 大規模開発においても、エリアインフラ整備に貢献できるような仕組みになるよう検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の課題を解決し、また地域の価値を向上させるようなインフラを整備する仕組みができればと思っております。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ブランドを育成する用途として、チャレンジショップや工房、ギャラリー、美術館は神南エリアの魅力向上につながるので高く評価している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上位計画や地区の特性を踏まえて、文化・地域ブランドを育成・支援する用途を誘導できればと考えております。